

学校だより

自立する子・「合い」ある子の育成

校訓

至誠・勤労・規律

令和5年7月20日

津幡町立井上小学校

TEL 288-8261



かけはし

夏休みでしかできない体験を

校長 嶋崎 恭代

先日の記録的な大雨により被害を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

4月から子どもたちはいろいろな学習や行事に一生懸命取り組んできました。この間、保護者・地域の皆様には、学校の教育活動に対しご理解とご協力をいただき大変感謝しています。おかげさまで特に大きな事故やけがもなく、充実した活動を行うことができました。ありがとうございました。

さて、いよいよ子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。夏休みは子どもたちにとって心と体が大きく成長するとても大切な期間です。夏休みが単に「学校に行かなくていい日」ではなく、「〇〇をする日」「〇〇をがんばる日」になるようお子さんと計画していただければと思います。たとえば「たっぷり読書をする日」「スポーツをがんばる日」「集中して勉強する日」「自由研究をする日」「思いっきり遊ぶ日」などいっぱい計画をしてほしいと思います。ぜひ夏休みでしかできない体験をしてほしいと思います。

そして、夏休み明けの9月1日には児童全員が元気な姿で登校してくれることを願っています。交通事故・水難事故・災害や不審者など心配なことはたくさんあると思いますが、そういう不幸なことに合わないために細心の注意をしてください。気を付けて過ごすのと過ごさないのとでは危険性は格段に違います。『自分の命は自分で守る。そのためにはどんなことに気をつければいいのか』、ご家庭でも安全・安心に関する話について、繰り返し話をしていただくようお願いします。

◆◆◆夏休みの生活で気をつけてほしいこと◆◆◆

依存物に注意

夏休み中のゲーム・SNSの弊害として、「目の疲れ」「頭痛」「肩こり」「不眠」などが挙げられますが、特に怖いのは「**依存症**」です。就寝時刻の遅延は最も危険な兆候の一つ。その他には成績の低下、不登校へもつながることも珍しくありません。では、どうしてここまでのめり込むのでしょうか？

依存物は、

- 無制限とも思われるくらい多種多様で、人の求めにマッチしやすい。（特に子供）
 - 強烈な快楽と適度の不快の同時進行で脳を飽きさせず、続けられるようにできている。
- このほか、手軽・身近・安価なども理由の一つです。



では、**依存**から回復するための手立ては！「**依存**」についてはこれまでいろいろなケースに出会ってきましたが、一朝一夕で解消できる容易な物ではないというのが実感です。**依存**の程度にもよりますが、長い時間を掛け、子供に寄り添いながら良い方向へと導いていくことが大事だと考えます。特に幼いころから長きに渡り、のめり込んでしまった場合は時間がかかります。こういう時は腰を据えて、子供と二人三脚で少しずつ進んでいくほかありません。途中、二人の歩調が合わず転んでしまうこともあるでしょう。そんなときこそ「今後の子供の未来」をイメージし乗り越えていくほかありません。大人は粘り強くしっかり前を向き、前進するのみです。もしかしたらゲーム・SNS以上の魅力がその二人三脚にあることを発見できるかもしれません。ゲーム・SNSが悪いわけではありません。うまく付き合っていくことが大事だと考えます。

◆◆◆お知らせ◆◆◆

夏休み作品展

昨年度に引き続き、今年度も「夏休み作品展」を行います。8月30日（水）31日（木）の二日間で、いずれも9時～17時30分までです。場所は、ランチルームを予定しています。職員玄関からお入りになり、そのままランチルームへ行ってください。ランチルーム以外の場所には立ち入りできません。